

OMIC Food Safety Newsletter No. 520 December 25, 2020

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

★ 今週のトピックス（日本の厚生労働省からの情報）

モニタリング検査の追加（違反による強化または検査命令解除による引下げ：検査頻度 30%）

（2020年12月上旬）

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
12/1	ベトナム産アマメシバ	ペルメトリン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000700145.pdf 基準値 3 mg/kg - ppm
12/3	メキシコ産いちご	フェナザキン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000701312.pdf 基準値 0.01 mg/kg - ppm

★ RASFF マンスリーレポート

EUにおけるタイ産食品の違反情報

（2020年11月下旬～12月上旬）

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
11/30	デンマーク	コブミカンの葉より未承認物質クロールピリホスの検出 (0.034 mg/kg - ppm)	Information for follow-up
12/2	イタリア	冷凍アジアケンサキイカよりカドミウムの検出 (1.6 & 1.3 mg/kg - ppm)	Border rejection
12/2	イギリス	キンマの葉よりサルモネラ菌 (5 点中 3 点/25 g) 及び高濃度大腸菌 (1,300 CFU/g) の検出	Information for attention
12/4	イギリス	キンマの葉よりサルモネラ菌 (5 点中 3 点/25 g) 及び高濃度大腸菌 (6,000 CFU/g) の検出	Information for attention

★ 欧州食品安全機関 植物のゲノム編集の評価に適したガイダンス

欧州食品安全機関 (EFSA) は植物の DNA を改変するゲノム編集技術は、植物に新しい DNA を導入する従来の品種改良や技術より多くの危険をもたらすことはない、と結論付けました。

この科学的意見は様々なゲノム編集技術、部位特異的 DNA 切断酵素-1 (SDN-1)、部位特異的 DNA 切断酵素-2 (SDN-2)、部位特異的突然変異誘発 (ODM) を用いて生産した植物に焦点を当てています。これらは、新しい DNA を導入せずにゲノムの特定領域を変更するため、2012年に EFSA が評価した部位特異的 DNA 切断酵素-3 (SDN-3) とは異なります。

遺伝子組換え植物のリスク評価の既存のガイダンスは、この3つの新しい技術の評価に適用できると専門家は結論づけていますが、新しい DNA がいないため、リスク評価に必要なデータがより少なくなる可能性があります。

ゲノム編集は高精度で動物、植物、微生物の DNA を改変します。この技術にはがんや遺伝性疾患の新しい治療から家畜の筋肉量を増やすことまで、幅広い用途があり、耐病性、干ばつ耐性、強化された栄養プロファイルなど望ましい特性のある植物を生産するのにも使うことができます。しかしながら、ゲノム編集がヒトの健康や環境に有害影響を与えることにつながる恐れがあるという社会的な懸念があります。

現在 EU では、ゲノム編集された生物は、認可前に、GMO 法に定められた規定により安全性評価を受ける必要があります。これらの植物の EU での展開が検討される前に、適切なリスク評価ガイドラインの必要性を認め、欧州委員会は、遺伝子組換え植物のリスク評価のガイドラインが ODM、SDN-1、SDN-2 で生産した植物のリスク評価に使えるかどうかを評価するよう EFSA に依頼しました。この科学的意見は新しいゲノム技術に関する進行中の委員会の研究にも情報提供される予定です。

Existing guidance appropriate for assessment of genome editing in plants

<https://www.efsa.europa.eu/en/news/existing-guidance-appropriate-assessment-genome-editing-plants>

※次号の OMIC Food Safety Newsletter No. 521 の発行は、2021年1月15日とさせていただきます。

発行者： 海外貨物検査株式会社 バンコク支店 <http://omicbangkok.com/>

問合せ： (タイ語) kongsak@omicnet.com (日本語) lab.th@omicnet.com

ニュースレターバックナンバー： (タイ語) <http://omicbangkok.com/th/downloads>

(日本語) <http://omicbangkok.com/en/downloads>

食の安全ウェブサイト： (日本語) <http://www.omicfoodsafety.com/>